

保育所給食調理業務に係る事故発生報告書

令和 2年 4月16日
(メフォス)

報告者	あがた保育園	園長	田中 恵美子
発生年月時	令和2年4月16日 (木) 11時 58分		
発生場所	年中児クラス	園長の所在	<input checked="" type="checkbox"/> 在園 <input type="checkbox"/> 不在
子どもへの提供	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	喫食(子どもへの提供有の場合)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
責任の所在	保育園	製造業者	委託業者 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/>
内容	11:58 年中児クラスで誕生会のコロッケを食べていた子どもがコロッケの下にあったキッチンペーパーの切れ端(2cm×3cm)を発見し担任に伝える。		
対応	11:59 担任はすぐ園長に報告する。園長はその時点では一旦食べるのをとめ、全クラスに目視確認をするように指示した。すでにほとんどのクラスは喫食していた。他クラスでは異常が見られなかった。調理室に報告し切れ端の元を探してもらう。 12:00 園長は市役所の栄養士に報告する。 12:05 調理員が切れ端の元を発見する。 12:06 異物はこの一つだけであったことを確認する。 配膳時はコロッケの下にあったので保育士にはわからなかった。どういう作業工程で混入したのかを調理員から詳しく聞く。 12:30 委託業者(メフォス)の責任者が来られ調理員、園長と話をする。		
原因	揚げ物のバットの下に敷いていたキッチンペーパーがコロッケをトングで配膳する際にちぎれてしまい、あやまってコロッケについたまま配膳された。そのことに気づかずそのまま提供された。キッチンペーパーを最後に取り換える際にも破れに気付けなかった。行事食で普段より作業工程は多いが、配膳の時の確認不足が事故につながった。		
今後の対策等	今後はこのようなことのないように揚げ物をする際は、コロッケの表裏をよく見て配膳し、バットに敷いてあるキッチンペーパーに破れがないか確認してもらうようにする。事故を二度と起こさないように調理師も保育者も気を引き締めていきたい。		

*添付書類 有 無